

実務研修生

公共事業に関する計画策定・設計審査・積算・工事監理業務等の実務経験を積むとともに、各種研修会への参加を通じて、公共事業の執行に必要な土木技術の習得を図り、良質な社会資本の整備や健全な地域づくりを担う建設技術者の育成を目的とした実務研修生の受入事業を行っております。

＜受入実績＞ 仙台市（旧宮城町）・角田市・登米市・栗原市（旧高清水町・瀬峰町）・東松島市（旧鳴瀬町）・大崎市（旧鳴子町）・村田町・柴田町・七ヶ浜町・利府町・大和町・色麻町・宮城県環境事業公社



登米市実務研修生

市町村研修費用助成事業

市町村職員を対象として、より専門的知識を習得するため、公共事業の執行に必要な土木技術等に関する研修の機会がより多く得られるよう、全国建設研修センターや日本下水道事業団などの外部研修機関への研修を受講させるために必要な経費を助成しております。

全国建設研修センター

日本下水道事業団



1自治体あたり4研修となります。

※ 助成対象研修・費用等は、企画・研修課までお問合せください。

研修受講状況



国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所
基礎研修（体験型実習／施工管理）

橋梁下部工の現場説明



公共土木施設災害復旧事業研修（実践）

コンクリート非破壊検査体験

模擬査定演習



■ 問い合わせ先 各種研修に関するお問い合わせ先



担当部署：総務企画部 企画・研修課

電話：022-263-1432（直通）



宮城県東部土木事務所 提供

2023

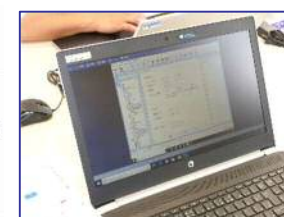
令和5年度

5月25日発行



研修会・講習会のご案内

社会資本の未来を見据えて～宮城の将来ビジョンへの貢献～



公益社団法人宮城県建設センター

URL <http://www.m-ctc.com/>

研 修 理 念

研修を通じて、県土の発展と県民の豊かな暮らしを支える行政機関の土木技術職員の技術力及び行政能力の向上を支援するとともに、時代のニーズに対応した講習を通じて的確な情報を県民に提供します。

研 修 方 針

- ◆ 公共土木施設の整備や、将来を見据えた点検・維持管理などに携わる技術者として必要な基礎知識を習得するための講座を開催します。
- ◆ 宮城県土木部と連携し、道路・河川・都市計画・災害・下水道など、各事業に必要な知識の定着や職階に応じた専門能力を身につける講座を開催します。
- ◆ 即戦力として活躍できるよう、センターでの実務や研修会への参加などを通じてスキルを磨く「実務研修生制度」や専門研修機関の研修受講のための「研修費用助成制度」、技術情報等を発信する講習会の開催などを通じて、ニーズに即した多様な研修機会を提供します。

令和5年度の重点取り組み事項

■ 新任職員及び中堅職員等の技術力向上と専門知識の定着

土木行政の将来を担う若手職員や実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅職員も再確認できる基礎的な研修及び各事業に必要な知識と専門能力を習得します。

■ 社会資本老朽化対策推進のための知識や技術力の向上

社会資本の老朽化への適切な対応に資するため、規準改訂情報や維持管理の仕組みや必要性、方法等を学ぶ現場研修等を実施し、施設点検や長寿命化事業に必要な知識と技術力の向上を図ります。

■ 異常気象等による災害復旧事業の対応力の向上

『公共土木施設災害復旧事業研修』は実務経験年数等を考慮しながら、基礎的研修を学んだ後に専門的・実践的な研修を学ぶ等、段階的に受講することで知識の定着を図り、災害復旧事業への対応力を向上させます。

研修・講習の開催時期や内容等が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。
また、開催にあたっては、文書やホームページ等でお知らせいたします。

<http://www.m-ctc.com/kenshu.html>

令和5年度 研修会・講習会 実施予定 2023.5.25 現在

基礎技術研修

◆：当センター主催研修

受講対象：実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅の県及び市町村職員

講 座 名	開催方式	開催時期	内 容
◆基礎研修 1 ～構造物の設計～	LIVE	6月14日	鉄筋コンクリート部材の設計、函渠工の設計 等
◆基礎研修 2 ～土質の設計～	集合	6月21日	土質調査の基本、設計に必要な地盤定数 等
◆基礎研修 3 ～積算の基本～	集合	R5年8月	積算の基本、積算演習
◆基礎研修 4 ～体験型 施工管理～	集合	R5年9月	体験型土木構造物実習（不具合施工、非破壊検査 等）
◆基礎研修 5 ～共通仕様書・積算基準書～	LIVE	R6年1月	共通仕様書、設計変更ガイドライン、土木工事標準積算基準書 等
道路基礎研修 1（計画調査）	LIVE	R5年9月	交通量推計と便益計算、道路設計の実務 等
道路基礎研修 2（舗装実務）	◎集合	R5年10月	舗装設計の概要、舗装破損のメカニズム、舗装補修の実務 等
橋梁維持・補修研修	◎集合	R5年8月	道路橋の定期点検・診断、鋼橋、コンクリート橋
◆下水道事業研修	LIVE	R6年1月	下水道事業の経営及び技術に関する内容 等
施工管理技術研修	◎集合	R6年2月	施工管理技術（一般土木・施工管理）、演習 等
◎法令関係			
法令事務研修	LIVE	R5年7月	道路法、河川法・水防法、土砂災害防止法 等
建設業法令遵守研修	LIVE	R5年7月	建設業法の法令遵守、建設工事に絡む紛争事例 等

専門分野別研修

受講対象：県・市町村職員及び民間等で受講を希望する方

講 座 名	開催方式	開催時期	内 容
都市計画事業研修	集合	6月6日・7日	都市計画行政、街路事業、都市公園、景観行政 等
橋梁点検研修	集合	R5年7月	橋梁点検の基礎、動画等による現地点検の実践 等
公共土木施設災害復旧事業研修(基礎)	◎集合	R6年1月	災害復旧事業の基礎知識、実地査定の進め方 等
公共土木施設災害復旧事業研修(実践)	集合	R5年7月	被災調査演習、査定設計書作成、模擬査定演習 等
防災対応力研修	集合	R5年10月	近年発生した災害について、危機管理のあり方等
新技術講習会	LIVE	R5年11月	3次元測量の基礎知識、BIM/CIMの動向と活用事例 等
土砂災害研修	LIVE	R5年12月	土砂災害に関する専門的な講義 等

情報提供等講習

受講対象：基礎・専門的知識を習得することに意欲的な県及び市町村職員

講 座 名	開催方式	開催時期	内 容
津波防災シンポジウム	集合	R5年11月	津波防災意識の向上、津波防災教育について 等
◆情報提供講習会	集合	R5年11月	最近の話題 等

サテライト研修

受講対象：地域ごとの県及び市町村職員

講 座 名	開催時期	内 容
サテライト研修	随時(6月～2月)	・工事請負契約書の留意点 ・失敗事例に学ぶ設計の留意点 ・舗装構成とCBR 等